

ファミリースポーツセンター改修事業

健康 × 防災

Urakawa, Hokkaido



浦河町について



Urakawa Town

Data

人口：11,276人（2024年7月時点）

面積：694.26m²（うち81%が山林）

南は太平洋、北は日高山脈に抱かれた自然豊かなまち。

町内には3,000頭を超えるサラブレッドが駆け回る「優駿の故郷」としても知られている。

2024年6月には浦河町を含む日高山脈一帯が日高山脈襟裳十勝国立公園に指定。その面積は245,668haと国内最大となっている。

ファミリースポーツセンターについて



1973年建設

町民のスポーツ・健康拠点
として約半世紀活用

1
課題

老朽化

2
課題

耐震性不足

3
課題

バリアフリー
非対応

住民の健康づくり・スポーツ拠点として

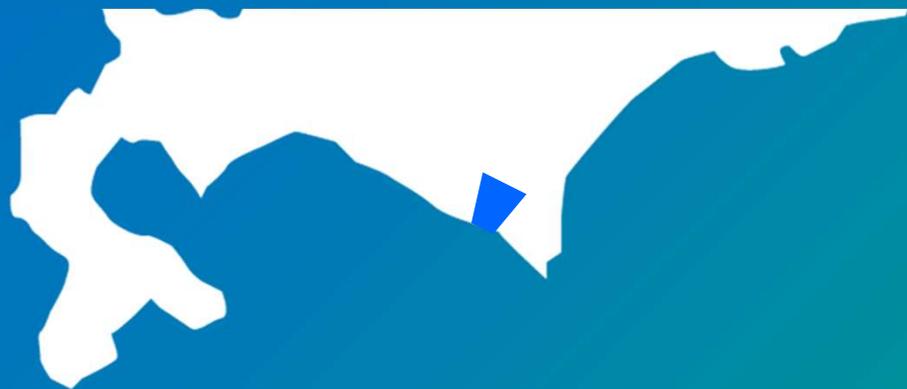


主な利用団体

浦河剣道 スポーツ少年団
浦河柔道 スポーツ少年団
浦河バレーボール スポーツ少年団
浦河ミニバスケットボール スポーツ少年団
浦河バドミントン スポーツ少年団
町内中学校（クラブ活動等）
浦河高等学校（クラブ活動等）
町内野球スポーツ少年団（3団体）
日高リトルシニア
町内中学校野球部
浦河高等学校野球部
浦河野球協会 など

その他、社会人サークルや町外からの合宿利用など沢山の方が利用しています。

津波から命を守る防災拠点として



震度6を観測した浦河沖地震（1982年）をはじめ地震の多い地域であり、東日本大震災では2.7mの津波に襲われた。また、内閣府が発表した「日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震」が起きた際の津波浸水想定は14.4mとされている。

ファミリースポーツセンター



新施設の完成イメージ



企業版ふるさと納税でのご支援をお願い申し上げます。

【完成イメージ】 令和7年度供用開始予定



木製寄附銘板に企業名を印字し
新施設に掲示させていただきます。



SDGsに関する取り組み

3 すべての人に健康と福祉を



◆既存ストックの有効活用と省エネルギー設備の採用

新築ではなく改修という整備手段を取ることにによる建築ストックの有効活用や、最新設備（LED照明・高効率冷暖房機等）の導入によるエネルギーの省力化は環境負荷軽減に貢献します。

7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに



◆スポーツセンターを中心とした生活の質向上

トレーニング室の整備や屋内型のランニングコースの新設などスポーツセンターがより魅力的になることで、町民をはじめ周辺地域の生活における健康・福祉の質的向上が促され、安心して住み続けられるまちづくりとなります。

11 住み続けられるまちづくりを



◆多様な利用者を受け入れる施設

バリアフリー化や車いすスペースの新設など、多様な利用者に配慮した計画とすることで、「誰一人取り残さない」持続可能で多様性と包摂性のある社会を目指した施設へと生まれ変わります。

16 平和と公正をすべての人に



未来を担う子どもたちに
最新のスポーツ環境と、
安心安全は防災設備を。

【お問い合わせ先】

浦河町総務課ふるさと納税係（担当：荒木）

TEL：0146-22-2311

Mail：furusatourakawa@town.urakawa.hokkaido.jp

